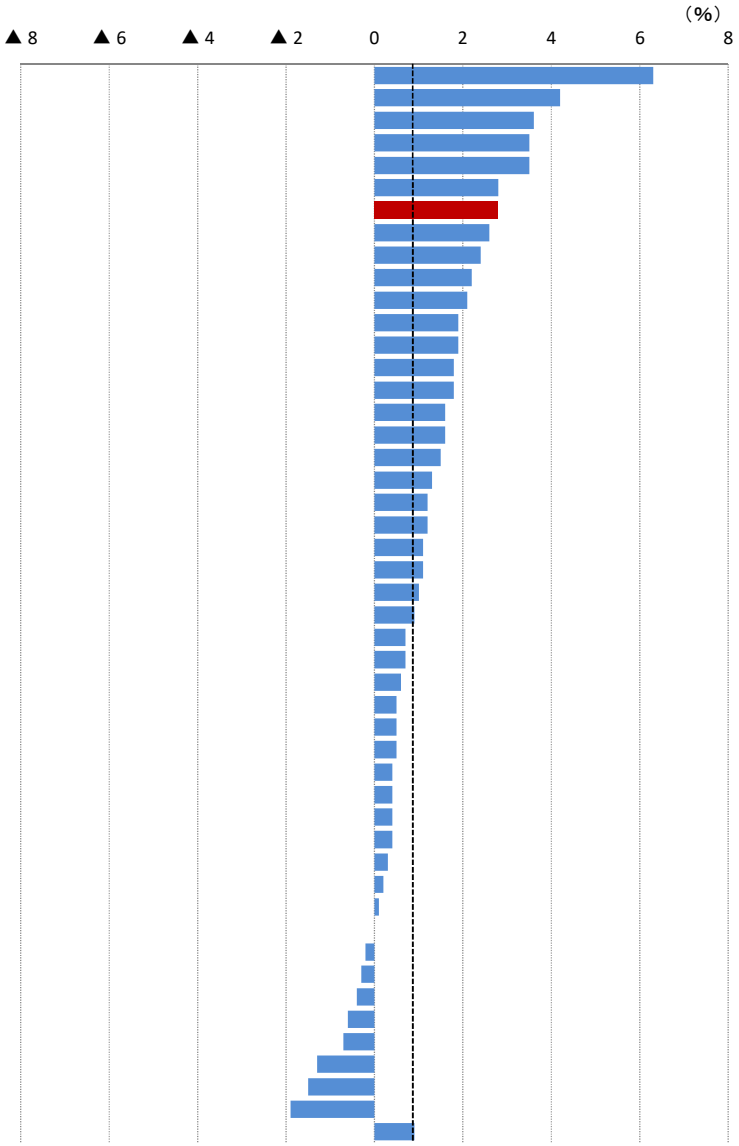
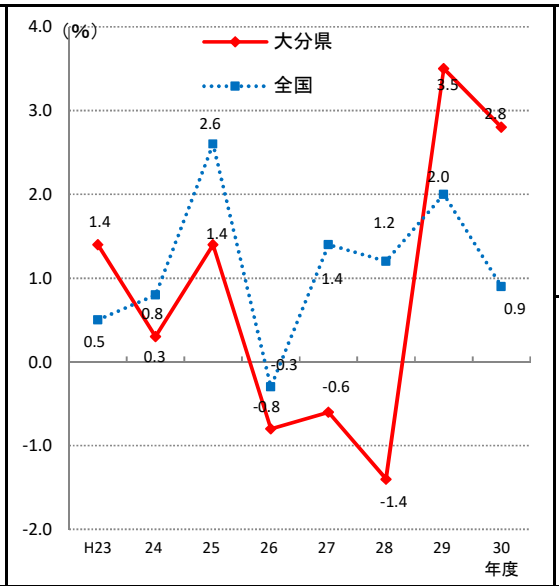
23. 実質経済成長率　（連鎖方式：暦年連鎖価格）　－平成30年度－

都道府県	指標値（%）	順位
41 佐賀県	6.3	1
16 富山県	4.2	2
19 山梨県	3.6	3
18 福井県	3.5	4
30 和歌山県	3.5	4
24 三重県	2.8	6
44 大分県	2.8	6
21 岐阜県	2.6	8
17 石川県	2.4	9
22 静岡県	2.2	10
20 長野県	2.1	11
23 愛知県	1.9	12
32 島根県	1.9	12
08 茨城県	1.8	14
42 長崎県	1.8	14
03 岩手県	1.6	16
29 奈良県	1.6	16
47 沖縄県	1.5	18
36 徳島県	1.3	19
15 新潟県	1.2	20
25 滋賀県	1.2	20
10 群馬県	1.1	22
12 千葉県	1.1	22
45 宮崎県	1.0	24
40 福岡県	0.9	25
14 神奈川県	0.7	26
35 山口県	0.7	26
01 北海道	0.6	28
11 埼玉県	0.5	29
13 東京都	0.5	29
31 鳥取県	0.5	29
04 宮城県	0.4	32
09 栃木県	0.4	32
33 岡山県	0.4	32
37 香川県	0.4	32
07 福島県	0.3	36
06 山形県	0.2	37
27 大阪府	0.1	38
39 高知県	0.0	39
43 熊本県	▲ 0.2	40
46 鹿児島県	▲ 0.3	41
28 兵庫県	▲ 0.4	42
26 京都府	▲ 0.6	43
34 広島県	▲ 0.7	44
05 秋田県	▲ 1.3	45
02 青森県	▲ 1.5	46
38 愛媛県	▲ 1.9	47
全県計	0.9	－



大分県の推移



参考

○ 概　要
　平成30年度の大分県の実質経済成長率は2.8%で、2年連続のプラスとなった。

○ 基礎データ　（%）

	大分県	全国
平成26年度	−0.8	−0.3
平成27年度	−0.6	1.4
平成28年度	−1.4	1.2
平成29年度	3.5	2.0
平成30年度	2.8	0.9

摘要

○ 資料出所：内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」「平成30年度国民経済計算年報」
○ 調査対象年度：平成30年度
○ 調査周期：毎年度
○ 経済成長率：県内総生産の対前年度増加率
○ 実質：一定の基準年次の物価を評価基準としたもので、経済の実質的な伸びを見る場合に用いる
○ 連鎖方式：実質化の指数計算において、前年を基準年とし、それらを毎年積み重ねて接続する方法
※ 全国は「国民経済計算年報」による値

＊　順位は数値の大きい方からつけています。